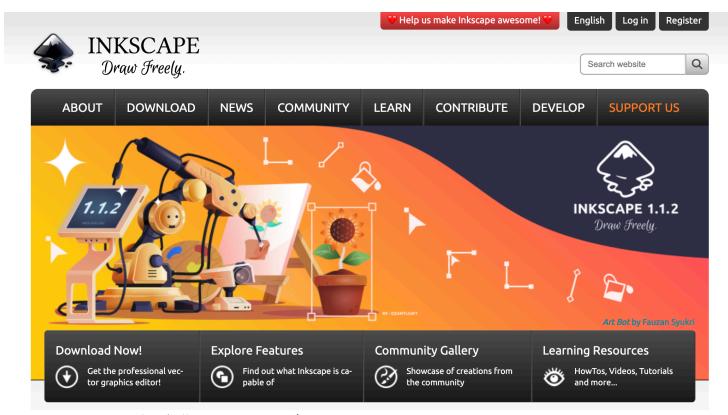
# Inkscapeの設定と操作方法

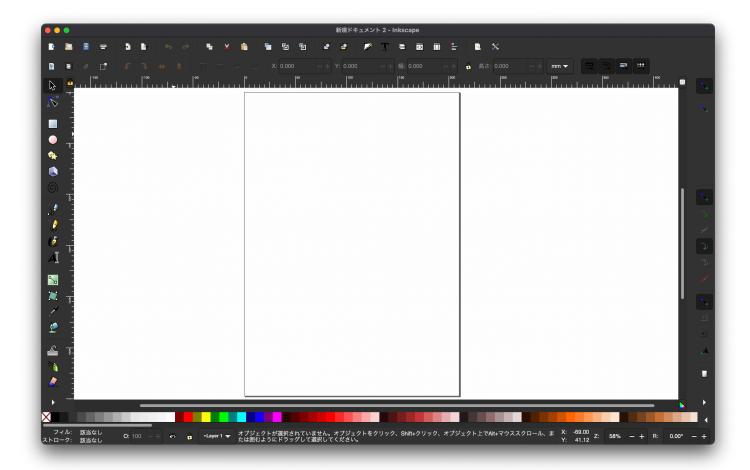
#### インストール

#### Inkscape公式サイトから

Download > Crrrent Version > 自分のOS用を選択(Win/Mac/Lin)



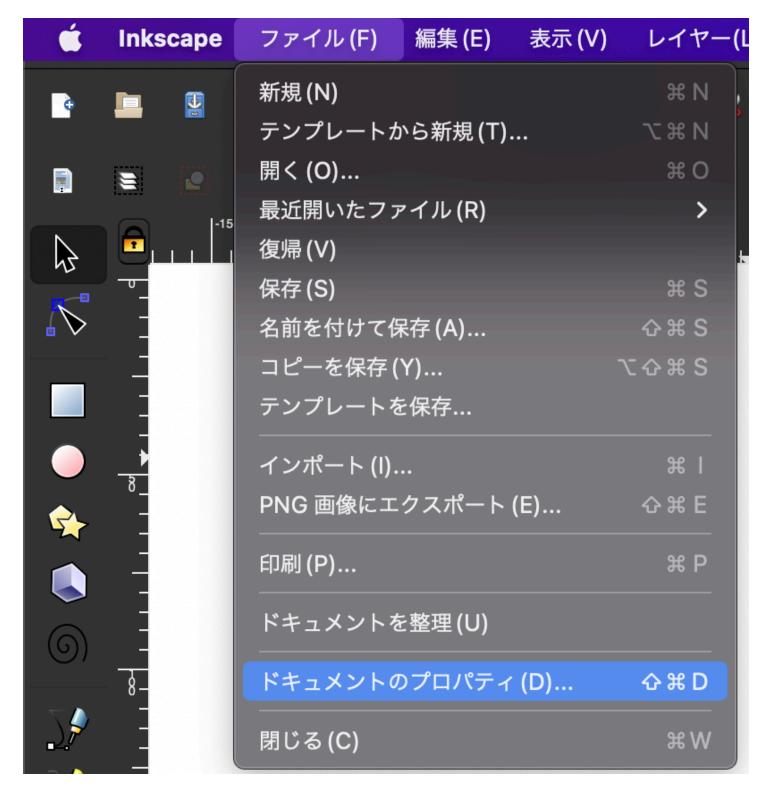
Inkscapeを開いた時の初期画面(A4サイズ)



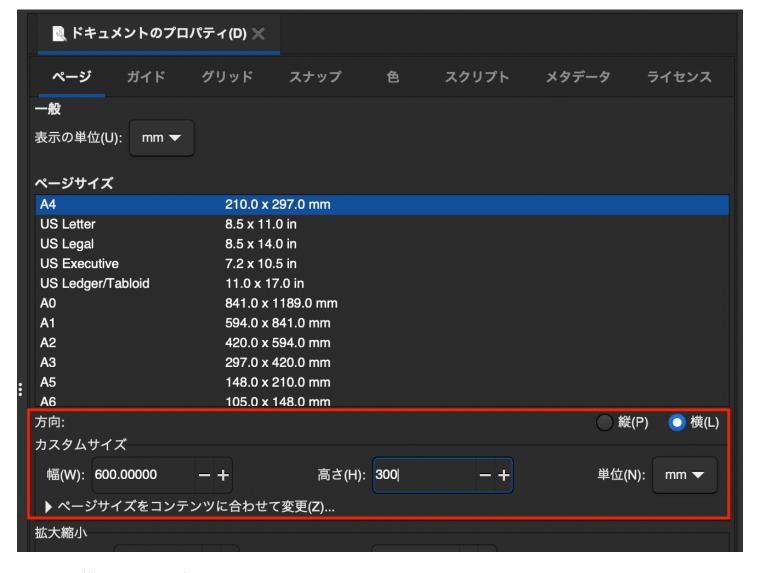
## 画面サイズ変更

レーザーカッター用に画面サイズを(600mm x 300mm)変更します。

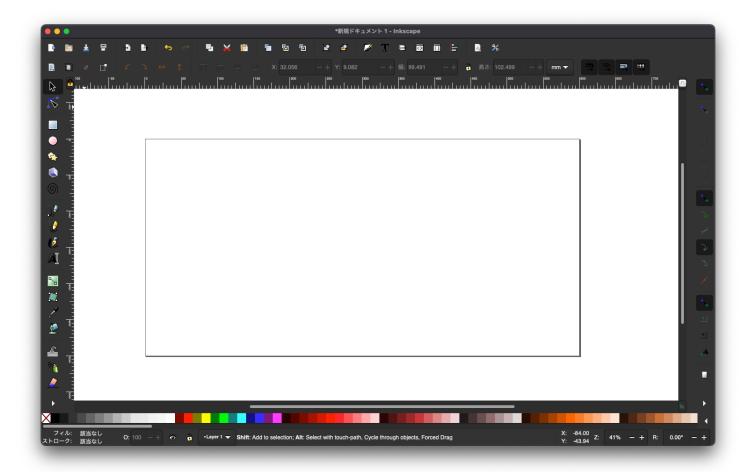
メニューの**ファイル**から**ドキュメントのプロパティ**を選択します。



ページサイズ一覧の下にカスタムサイズを設定できる欄があるので、方向を横にして、サイズを**横 600、縦300**に設定しましょう。そして単位を必ず\*\*mm(ミリメートル)\*\*にしましょう。



すると、横長の画面に変更されます。



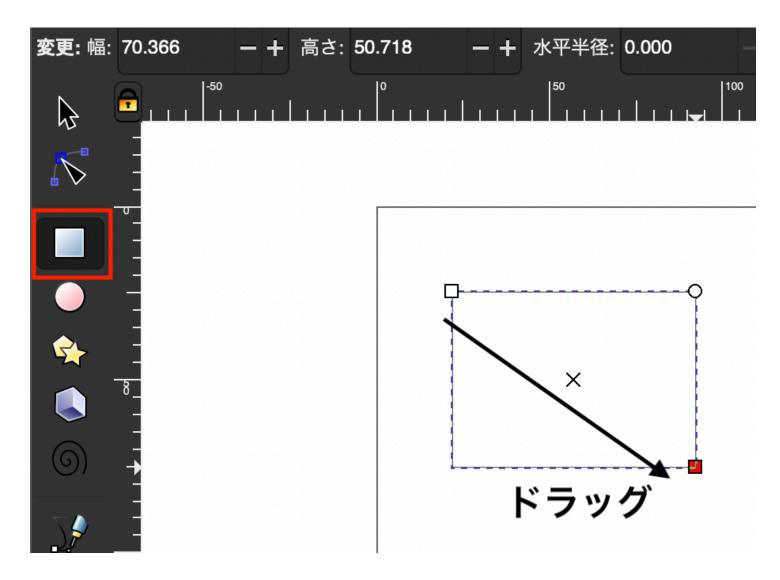
## Inkscapeの操作方法

Inkscapeでよく使うマウス操作を載せておきます。

- 画面縦スクロール:マウスホイール
- 画面横スクロール: Shift + マウスホイール
- ズームイン:マウスホイールクリック
- ズームアウト: Shift + マウスホイールクリック
- 選択ツール:s ボタン

### 基本図形の生成

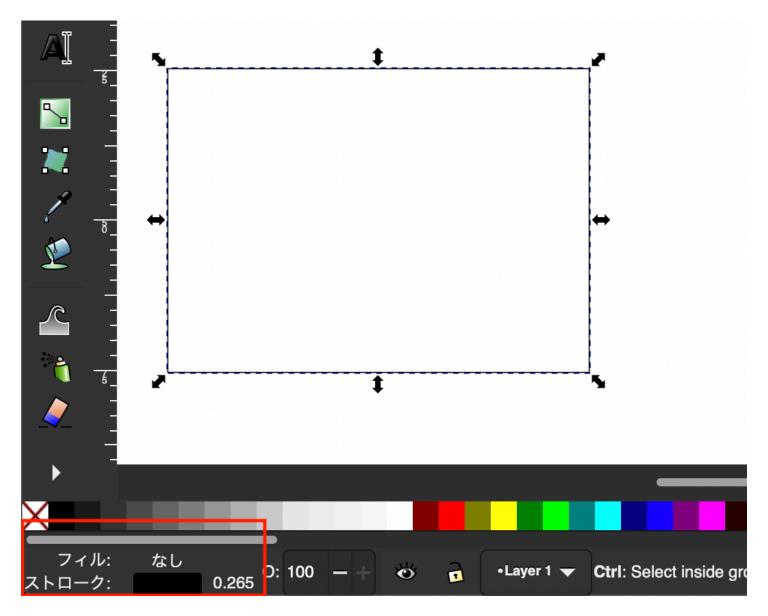
左サイドバーにある円形や四角を選択し、キャンバス上でドラッグすることで、 図形を作成できます。



#### 塗りと線の設定

作成した図形を選択すると、画面左下から図形の**塗りと線**の状態がみれます。 現在の状態は、フィル(**塗り**)なし、ストローク黒、太さ0.265になっています。

印刷するときは、レーザーで切って欲しい線は0.1pt以下にすると切ってくれる。Inkscapeでは塗り無しの線の太さを0.05くらいに設定します。(他イラストソフトで開いた際に数値が変更されてしまうため、0.05に設定すると他イラストソフトでは0.1となる)線の太さや、塗りを変更する場合は、このフィル、ストロークをクリックします。



フィルストローク設定が開きますので、

以下のような設定になっているか確認しましょう。

フィル:塗りなし



ストローク:単一色



ストロークのスタイル:幅0.1pt以下にする。

\*ここでptでなくmmになっていたり、0.1pt以下になっていないとエラーになる。



#### 保存

最後にファイルから**名前をつけて保存**で[適当な名前+.pdf]をつけて保存しましょう。

